

ここがポイント

1

武山講師作成チェックテスト

通学クラスでは、講義開始30分前に前回の講義内容を確認するチェックテストを行います。そこで学習した内容を強制的に復習することができます。さらにテスト終了後、講師から押さえるべきポイントをお伝えします。適度な緊張感をもって知識を定着させることが可能です。通信クラスではWeb上からpdfでチェックテストを提供します。

2

スケジュールリングサービス

通学クラスでは、講師自ら受講生と個別面談し(原則月1回)、学習計画を一緒に作成し、計画を達成できているかを確認していきます。講師自ら受講生を合格に導く、武山クラスならではの特典です。通信クラスでは時期に応じたスケジュールリングアドバイスのWeb動画を配信します。

3

効率学習&ハイクオリティ主義

必要なのは武山オリジナルレジュメとセブンサミットテキストのみ。武山講師が必要・不必要な知識を仕分けるので無駄な知識は一切なし。論文対策も早期から講義の中で取り組むので、早い段階で論文も書けるようになります。

4

[通学クラス限定]個別相談

講義が終了した後、その回の質問・前回の質問・前の科目の質問、チェックテストの質問、何でも受け付けます。講師が直接お答えいたします。この時間も有効にご活用いただけます。

2018
9月

2019
4月

2020
4月

5月 7月

1st stage 基礎編



入門講座

107回(321時間)

全体構造編	1回
民法	24回
商法	13回
民事訴訟法	14回
刑法	18回
刑事訴訟法	14回
憲法	14回
行政法	9回

Input & Output 連動学習



論文基礎力養成答練

35回(27問)

書き方の基礎	1回
民法	7回
商法	4回
民事訴訟法	4回
刑法	6回
刑事訴訟法	4回
憲法	5回
行政法	4回

予備試験 短答本試験



合格答案作成講座

62回(186時間)

憲法	9回	民事訴訟法	8回
民法	14回	刑事訴訟法	8回
刑法	9回	行政法	6回
商法	8回		

Input & Output 連動学習 論文



ハイレベル論文答練

30回(60問) ※本試験6回分の問題演習



短答合格講座

40回(120時間)

憲法	6回	民事訴訟法	5回
民法	8回	刑事訴訟法	5回
刑法	6回	行政法	5回
商法	5回		

Input & Output 連動学習 短答



ハイレベル短答模試

24回(822問) ※本試験6回分の問題演習



短答ファイナル模試 2回

予備試験 短答本試験

予備試験 論文本試験

2nd stage 応用編



法律実務基礎講座 / 講義編

11回(33時間)

Input & Output 連動学習 論文



法律実務基礎講座 / 演習編

6回(12問)

1stステージが4月に終わる速習カリキュラム